

西南学院創立100周年に向けて

No. 1(2010. 6)

1916年、米国南部バプテスト派の宣教師C. K. ドージャーによって創立された西南学院は、2016年に100周年を迎えます。

寺園院長が委員長を務め、パークレー学長、伊原中学校・高等学校長、和佐野小学校長・保育所園長、深谷幼稚園長、小山部長常任理事、吉田事務局長、大西大学事務長、高木総務部長、高良常勤理事、大杉100周年事業推進室長が委員となる西南学院創立100周年事業企画運営委員会が発足し、担当部署として100周年事業推進室が新設されました。この委員会は、100周年に向けてさまざまな事業を企画・立案し、各事業の運営を管理します。

100周年は、単なる区切りということではなく、西南学院の100周年後も見据えたものでなければ意味がありません。学生・生徒・園児、教職員、卒業生、地域などに夢や期待、元気を与えるものにしていきたいと思います。

5月27日(木)、第1回西南学院創立100周年事業企画運営委員会開催

報告：西南学院創立100周年事業の今後の進め方について

他校の周年事業の実施状況について

議題：西南学院百年史編纂委員会(実行委員会)の設置について

審議の結果、西南学院百年史編纂委員会の設置が承認されました。委員会の構成は、小林洋一委員長(大学神学部教授)、伊藤邦厚副委員長(大学図書館事務部長)、伊原幹治委員(中学校・高等学校長)、金丸英子委員(大学神学部准教授)、安高啓明委員(大学博物館学芸員)、大杉晋介委員(100周年事業推進室長)、世戸口尚英委員(100周年事業推進室主幹)の7名で、100周年事業推進室が担当部署となります。この委員会は、『西南学院百年史』(仮称)を刊行するために、編纂方針、構成及び予算等を審議していきます。

今後も西南学院創立100周年事業についての情報を随時、発信していきます。100周年事業についてのご意見・ご質問等は、100周年事業推進室(電話：823-3186、E-mail：sw100th@seinan-gu.ac.jp)までお寄せください。

100周年事業推進室